

Weekly Report

ROTARY CLUB OF KONAN

国際ロータリー第2760地区 江南ロータリークラブ

2020-21



創立 / 1965年6月25日
例会日 / 毎週木曜日 PM12:30~
会場 / 江南商工会館1F 大ホール
江南市古知野町小金1-2
0587-54-8132

事務局 / 江南商工会館 別館1F
TEL / 0587-55-6554
FAX / 0587-59-7720
URL / <http://www.konan-rc.com/>
Mail / konanrc@beach.ocn.ne.jp
会長 / 加藤義晴 幹事 / 近藤道廣 会報委員長 / 早川三三



2021年(令和3年)6月24日(木) 晴れ 第2704回(当年度第25回<最終>)例会

点鐘
司会
国歌斉唱
ロータリーソング斉唱
四つのテスト唱和

副SAA

加藤 義晴君
猪子 明君
「君が代」
「奉仕の理想」
猪子 明君

— 言行はそれに照らしてから —

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めか
4. みんなのためになるかどうか

ゲスト及びビジター紹介



米山奨学生 タンヤピシット シタン君

会長挨拶



会長 加藤 義晴君

久しぶりの通常例会開催となりましたが、当年度最終例会となってしまいました。会員各位の御理解、御協力のおかげで無事終えることが出来そうです。心より御礼申し上げます。後ほど一年を振り返って話させていただきますので、今日の挨拶はいくつかの御報告をいたします。

一点目は姉妹クラブの台湾潮州クラブから先日台湾に対し日本政府がコロナワクチンの支援をしたことに対し礼状が来ております。

二点目はこれまで長年にわたり美味しい弁当を用意していただいた「末広」さんが当年度限りにしたいとの申し出がありました。従いまして、今日が最後になり気持ちを込めた食事を用意していただきました。後ほど感謝の意を伝えたいと思いますのでよろしく願いいたします。

三点目は倉知正憲君が今月初めに手術を受けられ今日退院されました。クラブ内規により今日例会後にご自宅に見舞金をお届けすることにしております。経過は順調で、リハビリが厳しかったと伺っております。

四点目は今年4月から米山奨学生として当クラブで奨学金支給していますタイのタンヤピシット シタンさんに来ていただきました。後ほど紹介させていただきます。

今日は久しぶりの開催で予定が多数ありますがよろしく願いいたします。

永年在籍表彰



25年 安藤 喜代司君、尾関 憲市君、熊澤 治夫君



20年 堀尾 庄一君、大池 武徳君、松井 智義君
伊藤 靖祐君、沢田 昌久君

ロータリー財団表彰 感謝状・ピン贈呈



ポールハリスフェロー 加藤 義晴君

委嘱状伝達



副ガバナー 伊藤 靖祐君



カウンセラー 山田 猛君



マルチプル・ポールハリスフェロー(+2)
伊藤 鶴吉君、岩井 正彦君、倉知 正憲君、
片平 博己君

米山奨学生紹介



紹介者 山田 猛君



米山奨学生 タンヤピシット シタン君

出席100%表彰



5年

近藤 道麿君

幹事報告 -別紙- 幹事 近藤 道麿君

出席報告 委員 佐藤 弘夫君

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
46名	35名	11名	77.8%

ニコボックス 委員 佐藤 弘夫君

○一年間大変御世話になりました。次年長瀬年度の御活躍を心より御祈念申し上げます。

米山奨学生 タンヤピシット シタン君、ようこそ江南ロータリークラブへ。

加藤 義晴、富田 清孝、近藤 道麿、杵本 哲一 各君

○米山 シタンさん、宜しくお願いします。

山田 猛君

○SAAとして、1年間お世話になりました。次年度も引き続きお世話になります。よろしく申し上げます。

倉知 正憲君

○本年度最後の祝福をさせていただきます。親睦活動事業が満足に行えない一年でしたが、本当にお世話になりました。

濱島 聡一郎君

○読売新聞で紹介していただけました。

伊藤 かね子君

○米山奨学生 タンヤピシット シタン君、ようこそ江南ロータリークラブへ。

本年度 最終例会です。執行部四名の「一年を振り返って」楽しみです。

伊藤 鶴吉、尾関 憲市、松岡 一成、庄田 元久、古田 嘉且、富永 典夫、杉浦 賢二、伊藤 靖祐、沢田 昌久、片平 博己、岩田 静夫、長瀬 晴義、波多野 智章、中村 耕司、木本 寛、岩田 進市 各君

卓話

「一年を振り返って」



幹事 近藤 道麿君

本年度、幹事を務めさせていただきました近藤です。新型コロナウイルス感染による緊急事態宣言が発出され、急遽、例会を取りやめにしたり内容を変更したりして当初の計画通りに行かないイレギュラーな1年となりました。それでも皆様のご理解とご協力によりなんとか例会を開催し、今日を迎えることができました。ありがとうございました。

当初計画された例会の開催回数は36回です。その内緊急事態宣言が発出されるなどして11回の例会が取り消しとなり、25回の開催となりました。感染予防のためWEB例会にして8月、12月、6月と3回行いましたがいかがでしたでしょうか。回を重ねる中で撮影するバックに江南ロータリークラブのロゴの入った青いスクリーンを用意したり、パソコンやスマホで視聴後ホームページ上にコメントを書いてもらえるフォームを作成するなどWEB例会のバージョンアップを図ってきました。

ガバナー補佐訪問は感染拡大に歯止めがかからない時期で取りやめにする他クラブがある中、当クラブは8月に開催する予定を9月に変更しこの会場で通常通り開催しました。この時、感染を心配して出席できない会員に対しては、YouTube ライブ配信を利用して自宅や職場で参加できるよう生中継を行いました。例会を2回取り消した後でのガバナー補佐訪問でしたのでほとんどの方が出席され、YouTube ライブ配信を視聴される方はなかったようです

地区では Zoom を使って会議を行ったり、地区大会、国際大会等がオンラインで参加できるようにするなどコロナ禍でオンライン化が一気に進みました。会場に出かける必要もなく、開会時間になってスイッチを入れればすぐに参加できるという会議はコロナ後も続いていくのかもしれませんが。

一方でリアルに集まって飲食を共にして交流するイベントはパソコン、スマホの画面を通してでは行うことができず中止せざるを得なかったことが残念でした。特に昨年度から延期された「創立55周年記念例会」はギリギリまで開催を期待しましたが断念せざるを得なくなり、多くの方が準備に関わってこられた経緯を振り返ると誠に辛い思いがあります。また、昨年度から延期されている「新会員歓迎会」も開催ができず、新会員の方には大変申し訳なく思います。

それでも年末に行われた年忘れ家族会は親睦委員長の発案による「クーポン券を利用した親睦活動」がLINE で大いに盛り上がり、ロータリーの友で紹介されるなど思い出深い活動もできました。

地区の補助金を利用する事業はコロナ禍で開催を断念するクラブが続出しました。今年度計画した「電話相談事業」は加藤会長の発案で直接対面せずに活動できる事業でした。無事に開催することができて良かったです。

1年間クラブ運営に携わってきた中で、加藤会長の見識の高さにはいつも感動させられてきました。コロナ禍での柔軟な対応の仕方、きめ細やかな配慮など大変勉強になることばかりで、有意義な1年となりました。富田副会長にはいろいろ相談に乗っていただき、枚本副幹事にはいつもフットワーク軽くサポートしていただきました。そして常任委員長はじめ多くの皆様から温かいフォローを受け、1年を終えることができました。クラブの皆様からいろいろな場面で支えられて、助けられてきたのだと改めて思います。温かい目で見守っていただいたことに心より感謝しております。1年間、ありがとうございました。



副会長 富田 清孝君

こんにちは今年1年間副会長を務めさせて頂きました富田です、この1年間やったことは理事会で始まります、終わりますと言っただけで極めてシンプルなものでした。ご存じの通り今年1年はコロナに翻弄されました、相次ぐ行事の中止、例会の中止となりました。しかしなが

ら月初めの例会、理事会はなんとか開催できていました、それから補助金事業及び年末のクーポンによる買い物、食事、中部国際空港であった地区大会の参加等の活動がありました。行事等は少なかったのですが判断に苦むことが多かったと思います、次の長瀬年度には多くの行事が遂行できることを期待したいと思います。

話は変わりますが私は先月の末に2回目のワクチンの接種を終えました、翌日かなり発熱があり寝込んでました、しかしその次の日には発熱も収まり普通に仕事もできました。最近ネット上ではワクチンの副反応について多くのことが出てます、中には悪意に満ちたものまであります、確かに100万人に数人がアナフィラキシーショックが有ると言われていますが、私は受けた方がいいと思います。今2割くらいの若者がワクチンの接種を受けるつもりは無いと言うアンケート調査がありましたが、これはネットの情報の影響なのかと危惧してます、今ワクチンを接種することは自分のみならず人のためにも大いになると思います、皆さんも機会がめぐってきましたら速やかに接種して下さい、1年間ありがとうございました。



副幹事 枚本 哲一君

本年度は昨年同様、コロナによる日本政府及び愛知県の「非常事態宣言」により江南ロータリークラブの活動らしい活動がかなり制約及び中止を余儀なく受け悩ましい一年でありました。

一年間の例会も36回予定していましたが 本日で対面例会は20回、他先進的な試みである Web 例会3回、本年度通算23回、開催率63.9%、という一年間でありました。

その様な運用でしたが、加藤会長は約款・細則・内規の隅々まで読破・精通されており、その解釈を含めあらためて勉強になりました。

近藤幹事は Web 例会の動画編集の大半を行い、IT関連の強さを武器に極め細やかな運営をされていました。何故、動画等精通されているかとお聞きしたところ「コロナで外出が出来ない分、何か一つでもこの機会に学ぼうと思って身に着けた」には脱帽しました。

この一年間の良い思い出としては、加藤会長の誠信高校が春高バレーで全国8位となったことです。丁度、決勝戦当日同時刻が当クラブの理事会と重なり、理事会終了後、即席でパブリックビューイングを設け大変盛

り上がりました。感動・歓びを皆で共有出来、これでこそロータリーと思ったひと時でした。

皆様も御存じの通りロータリーの基本は、親睦と奉仕です。

この要の一つ、親睦活動、年忘れ家族会等にコロナによるブレーキが掛かる中、見事な変化球を見せて頂いたのが、濱島親睦活動委員長の「クーポン券配布作戦」でした。このコロナ下でも会員及び御家族の懇親を図る事が出来、ロータリーの友にも取り上げられた事が喜ばしいことでした。

また、本年度は永田会員増強常任委員長が3名増員公約の内、新入会員2名獲得しました。有言実行を改めて実感しました。

また、つらかった思い出としては、地区年次大会の長時間にわたるイベント用椅子の使用でした。

幸いな事としては、会員にコロナ患者が出なかった事です。当方の取引ある会社ではコロナ患者が出、消毒とその後の事業継承等事後処理が大変だったと聞いております。

やり残した事として、新入会員歓迎会があります。前年度からの持ち越しでしたが、緊急事態宣言により更に次年度に引き継ぐ事になってしまいました。

本年度、四役の合計年齢は256歳、平均年齢64.0歳でしたが、次年度は合計206歳、平均51.5歳と、一気に12.5歳若返ります。

不易流行を旨として、次年度のご活躍を心より御祈念申し上げます。

一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。



会長 加藤 義晴君

クラブの運営体制を標準 RC 定款に沿った組織に改めた初年度「地域との結びつき、人との繋がり、そしてロータリーを継ごう TOGETHER！」を年度方針にして活動してきましたが、新型コロナウイルス感染防止の影響で、例会は11回取消となり、3度の Web 例会を含めても25回の開催となってしまいました。

中止したクラブ行事は、前年から持ち越した創立55周年記念例会や年忘れ家族会、曼陀羅寺例会、親睦家族旅行、東尾張分区 IM、新入会員歓迎会などクラブ内あるいは分区内の親睦等を図る行事であり残念な思いで一杯です。

また、クラブ戦略特別委員会の開催の機会を逸してしまい、誠に申し訳ありません。将来構想等の検討は次年度以降よろしく願います。

メイン事業の地区補助金を活用した「電話相談会」は奉仕プロジェクト常任委員会、公共イメージ向上常任委員会を中心に事業準備、周知 PR に努めていただくことが出来ました。当日の相談件数は低調でしたので、申し訳ない思いがありますが、その一方で少しは RC のイメージ向上に繋ぐことが出来たのではないかと考えています。

当初の計画にはありませんでしたが、江南警察署からの交通安全や防犯活動に対する支援依頼にも対応することが出来ました。

例会での卓話につきましては STS2回を緊急事態宣言の間隙を縫うようなタイミングで当時の日銀加藤名古屋支店長様、FM いちのみや秋田久美子様により運よく開催できましたし、プログラム変更の必要から旭堂鱗林様の講談などで臨機応変に対応していただくことも出来ました。また、本来なら会員による卓話の機会を設けるべきところ、誠信高校女子バレーボール部中村監督他による春高バレーや愛知江南短大丸田講師による江南野菜カレーの開発エピソードを話す機会を、会長に忖度して設けていただき大変ありがとうございました。

親睦活動の多くが中止の中、会員の食に関する5店舗の協力でクーポン事業を盛況に実施することが出来、「ロータリーの友」にも寄稿、掲載していただくことが出来ました。

会員増強では3名の新会員様を迎えることが出来ました。

また、ロータリー財団への寄付は多くの方々に対応していただきましたし、米山奨学生の支援につきましては、それぞれのカウンセラーに献身的に努めていただきました。

新組織の舵取りが十分できず御迷惑をおかけしたにも拘らず、このように5常任委員会の委員長さんを始め会員皆様の御尽力で結果を出していただき本当にありがとうございました。

そして一体となって支えていただいた SAA、会計、また執行部を担っていただいた実直な富田副会長、堅実な近藤幹事、行動的な枚本副幹事の皆様には心より感謝いたします。事務局の渡邊さんにも多々助けていただきありがとうございました。

2年半ほど前の片平年度に当年度会長職を引き受けてから、本当に自分で良かったのか自問自答しながらやっと今日を迎えることが出来ました。何とか長瀬年度にバトンを繋ぐことが出来ることに安堵しております。あと1週間ありますが本音を言えば長かったです。

さて、私事で恐縮ですが、愛知江南学園理事長職を5月31日付けで退任いたしました。学園理事の任期はあと2年あります。長瀬年度は直前会長と会員選考委員長の役目をいただいておりますので今後ともよろしく願います。

1年間有難うございました。

感謝の品及び盾を贈呈



割烹 末広様へ

ご挨拶



丹羽 久之様



永きに亘り、季節感溢れる美味しい食事を提供して頂き、ありがとうございました。

点鐘

会長 加藤 義晴君

槌引継ぎ



次年度会長 長瀬 晴義君へ

写真等がございましたら次年度も引き続き広報までお知らせください

(担当 三輪慎一郎)

本年度会報は今回が最終号です。
 一年間ありがとうございました。
 紙面をお借りして御礼を申し上げます。
 (2020-21 会報委員会 委員長：早川一三
 委員：駒田洋平 三輪慎一郎 曾根竜治)

平素は当店をお引き立ていただき厚くお礼申し上げます。
 さて、誠に勝手ではございますが、長い間ごひいきいただきました江南ロータリークラブ様のご依頼にお応えすることが難しくなり、今月をもちまして終了させていただきますにいたしました。皆様のご厚情に支えられながら続けてまいりましたが、私も既に八十才を超え、数多くの注文を承ることが体力的に厳しくなりました。
 数あるお店の中で私どもの小さな店をごひいきいただき、「おいしかった」と、ありがたいお言葉をかけていただいたこと、毎回うれしく、励みに思っております。心残りではありますが、年齢的に潮時だと、決断いたしました。これまでのご愛顧に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。略儀ではございますが書中にてご挨拶を申し上げます。

令和三年 六月二十四日

末広 丹羽久之